



川崎陸送

パート対象に抽選会

事業支える労ねぎらう

川崎陸送(樋口恵一社長、東京都港区)では、パートタイマーへの感謝の意を込めて、10月から5カ月間にわたり抽選会を実施している。10月は2、9の両日に行って計23人が当選し、11

月は13、27の両日に実施。テレビや電気圧力鍋、松阪牛&神戸牛など、毎回異なる商品を用意し、川崎陸送

本社員が司会役を務め、抽選会をウェブ配信

の事業を支えるパートタイマーの労をねぎらっている。

例年は樋口社長らがホスト役となり、ホテルを会場としたパートタイマー感謝デーを開催。一方、今年は新型コロナウイルス感染防止を考慮して、ウェブ配信による抽選会を行うことになった。9月には感謝ボックスと称した川崎陸送の取扱商品詰め合わせボックスを全パートタイマーに配布。加えて、抽選会実施のチラシや、樋口氏からの手紙を同封した。

10月2日を初回に、月に数回の頻度で抽選会を実施。お昼休みの時間帯に抽選の模様をウェブ配信している。また、初回とクリスマス、創業記念日(2月21日)に合わせた最終回(抽選日は22日)の3回は樋口氏自らが出演して生放送による配信を行う。クリスマスと創業記念日の両回は社長賞も設ける計画だ。

来年以降の開催方式については、パートタイマーの反響を基に、例年通りのホテルでのイベント開催、または今回同様のウェブ配信による抽選会を検討していく。(井内亨)